

歴史に学び、
歴史を創る。
～特別篇～

創立100周年を機に歴史年表を制作！ 「東京医科大学100年の歩み」公開

大学 記念会館1階ロビー



本学初の試みである歴史年表が完成し、7月11日より大学の記念会館にて公開しています。歴史年表は3病院にも展開することが決定し、既に大学病院には本館6階 臨床講堂に掲出されています。今後、茨城・八王子にも順次掲出にいきます。お楽しみに！

東京医科大学の歴史を、自分がその当時をしていただか考えながら見てみるとおもしろいかもしれませんね♪

歴史写真展「東京医科大学と新宿の街並み」開催

◆◆図書館にて特別企画展も同時開催◆◆



100周年
さんかく娘♪



大学病院 本館1～4階エスカレーター(下り壁面)

大学病院では、来院される患者さんに本学が2016年に100周年を迎えることを改めて感じてもらうため、7月11日より歴史写真展を開催しています。これまで新宿の発展とともに歩んできた「東京医科大学」。その100年の歴史を、新宿の世相と対比させながら「写真」で見せることで、これからの100年も「新宿とともにある東京医大」を感じてもらえれば。学生・教職員の皆さんもぜひ一度足を運んでみてください。

【連動企画】図書館・特別企画展示

「東京医大と新宿の歴史展」

- ◆図書館本館(教育研究棟2階)
- ◆図書館分館(大学第9校舎2階)

今回、歴史写真展で新宿の写真を集めるためにご協力いただいた新宿歴史博物館と(株)デコの刊行物をはじめ、新宿の歴史や本学の歴史を改めて学べる書籍や史料を集めました。歴史写真展と合わせてぜひご覧ください。

図書館本館



図書館分館



創立100周年記念誌企画「座談会」開催

～医療の場での男女共同参画を考える～

この座談会の記事は
100周年記念誌保存版
(平成29年10月発行予定)
に掲載予定です！



平成27年6月28日(日)、100周年記念誌委員会と医師・学生・研究者支援センター共催で『医療の場での男女共同参画を考える』というテーマで座談会が開催されました！

参加者は昭和39年卒の野呂光子先生はじめ、現役の学生2名を含めた各年代にわたる男女22名。基調スピーチとして「女性医師が担ってきたもの」について二人の先輩に口火を切っていただき、さらに3つのテーマについて各先生方よりお話していただきました。

- 1 「女性医師を取り巻く現状と制度」
- 2 「男性医師からみた女性医師の果たす役割」
- 3 「ワーク・ライフ・バランスへの取り組み」

その後「今後に向けて若手医師の望むこと」や「望ましい男女共同参画の形と大学のあり方」について活発な意見交換が行われ、女性が大きなライフイベントを乗り越え、医師としてのキャリアを積むためには、同僚である男性医師や家庭内での協力が不可欠であることが改めて浮き彫りになりました。

座談会の中でも、実際の就業継続の取り組み例として、勤務形態のシフト制導入、チームでの主治医制、在宅勤務例などが紹介されていました。また学生に対しては年次のキャリアデザイン教育を行うことで医師を続けるという動機づけを行っていくこと、医師に対しては自らロールモデルとなり、周囲のサポートに感謝しながらキャリアを積んでいくことが薦められていました。

現在、医師国家試験合格者の約3割が女性であるという観点からみても、今後多様な雇用形態や環境整備を考える上で「医師・学生・研究者支援センター」の役割は大きく、同センターの理念に基づいたこれからの活動に、期待したいですね！

100周年かわら版



2015
(平成27年)

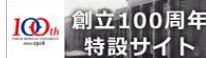
第7号

発行：東京医科大学創立
100周年事業広報委員会

事務局：法人経営企画・広報室

☎03-3351-6141(内線298)

✉keiei@tokyo-med.ac.jp



http://www.tokyo-med.ac.jp/100years/

